

1 文献名
『校史』
2 学校名
西橋北小学校
3 災害名
昭和 34 年（1959 年）伊勢湾台風
4 記述の概要
（1）雨や風、地震などの様子
夕方からの風雨は、午後 8 時頃より一段ときつくなった。四日市市港寄りの地帯をはじめ、富田以北の名古屋市方面にわたって高潮が来襲した。（P37）
（2）学校内や地域の被害の状況
学童をはじめ多数の死者や行方不明者が出た。瓦は飛び、家は流失、半壊、全壊のほか、床上、床下浸水家屋が続出した。 当校（西橋北小学校）は、鉄筋校舎のため異常なかったが、木造二階建校舎及び給食室の瓦が約 730 枚破損した。 台風当夜、橋北地区の避難民 530 名が講堂に収容された。（P37～38）
（3）復旧の様子
10 月 3 日まで、授業は午前中のみとした。（P38）
（4）体験談
（5）教訓など
（6）その他
児童会の手により、古教科書を多数、東橋北小学校、納屋小学校へ贈った。約 240 点の花びんを市内の被災校（8 校）に贈った。（P38）